

(5) 中富健康科学振興賞 (交付金額：200万円)

平成27年度 中富健康科学振興財団 受賞者履歴	
氏名	岩本 幸英 (いわもと ゆきひで) 昭和25年4月17日生
推薦学会	公益社団法人日本整形外科学会
現職及び略歴	<p>(学歴及び職歴)</p> <p>昭和53年3月 久留米大学医学部 卒業、九州大学病院にて整形外科研修開始 昭和56年4月 九州大学大学院医学系研究科博士課程入学 昭和60年3月 九州大学大学院医学系研究科博士課程終了 (医学博士) 昭和60年7月 米国NIH留学 (Visiting Associate) (昭和62年帰国) 昭和63年4月 福岡市民病院整形外科医長 平成元年3月 九州大学大学院医学系研究科整形外科助手 平成4年6月 九州大学医学部附属病院講師 (整形外科) 平成6年7月 九州大学大学院医学研究院整形外科助教授 平成8年8月 九州大学大学院医学研究院整形外科教授 平成9年4月 九州大学医学部附属病院リハビリテーション部長兼任 (以後、副研究院長, 総長特別補佐, 副病院長等を歴任し、現在に至る)</p> <p>(受賞等)</p> <p>Doerenkemp-Zbingen Foundation Scientific Award (昭和62年度) 整形災害外科学研究助成財団・研究助成金 (平成元年度) 日本整形外科学会奨励賞 (平成5年度) 上原記念生命科学財団研究助成金 (平成6年度) 日本医師会医学研究助成賞 (平成16年度) 第4回佐川がん研究助成財団 特別研究助成賞 (平成18年度) 日本整形外科学会学会賞 (平成21年度) 日本機械学会賞 (平成22年度) 独立行政法人日本学術振興会科研費審査委員表彰 (平成24年度)</p> <p>(主な学会、団体における役職)</p> <p>日本整形外科学会理事長 (平成23年5月～27年5月)、同学会理事 (平成11～14、19～20、23～26年)、同学会学術総会会長 (平成21年)、同学会顧問 (平成27年6月～) 日本医学会幹事 (平成27年～)、日本医学会連合理事 (平成27年～) 一般社団法人運動器の10年日本協会理事長 (平成27年～) 日本小児整形外科学会理事 (平成11年～21年)、同学会評議員 (平成9年～)、同学会学会長 (平成24年)、日本軟骨代謝学会理事 (平成12年～)、同学会評議員 (平成10年～)、同学会学会長 (平成21年)、日本結合組織学会理事 (平成13年～)、同学会評議員 (平成10年～)、同学会学会長 (平成16年)、日本整形外科スポーツ医学会理事 (平成16年～20年)、同学会代議員 (平成11年～)、同学会学会長 (平成23年)、日本臨床バイオメカニクス学会理事 (平成14年～20年)、同学会評議員 (平成10年～23年)、同学会学会長 (平成16年)、日本癌学会評議員 (平成14年～)、日本癌治療学会評議員 (平成9年～27年)、日本リウマチ学会理事 (平成17年～21年)、同学会評議員 (平成16年～)、日本骨粗鬆学会評議員 (平成12年～)、日本人工関節学会評議員 (平成10年～)、日本股関節学会評議員 (平成10年～)、日本職業災害医学会評議員 (平成10年～13年、平成16年～19年、平成25年～)、日本画像医学会評議員 (平成10年～)、西日本整形災害外科学会常任理事 (平成22年6月～)、アジア太平洋整形外科学会・日本代表 (平成18年4月～)</p> <p>(審議会等)</p> <p>独立行政法人日本学術振興会 学術システム研究センター研究員 (平成19～22年) 同会科学研究費委員会専門委員 (平成15年、平成17年、平成22～24年) 独立行政法人科学技術振興機構 (JST) シーズ発掘試験査読評価委員 (平成18～20年) 同機構研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP) 専門委員 (平成22～26年) 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 科学委員会委員 (平成24年～28年)</p> <p>(厚生労働省等研究グループ代表)</p> <p>厚生労働省「悪性骨腫瘍」の研究班班長 (平成11年～14年) 厚生労働省「高齢者の骨・関節疾患」の研究班班長 (平成12年～14年) 厚生労働省「悪性軟部腫瘍の標準的治療の確立」研究班班長 (平成14年～) 厚生労働省「特発性大腿骨頭壊死症」研究班班長 (平成21年～) 九州国際重粒子線がん治療センター重粒子線がん治療骨軟部腫瘍検討班班長 (平成24年～) JCOG 骨軟部腫瘍グループ・グループリーダー (平成14年～)</p>

平成27年度 中富健康科学振興賞 受賞者履歴	
氏名 大畠 襄 (おおはた のぞむ 所属：東京慈恵会医科大学)、(生年月日：1930年11月25日)	
推薦学会 日本体力医学会	
現職および略歴	
(学歴)	
昭和29年3月	東京慈恵会医科大学
(職歴)	
昭和30年6月	第18回医師国家試験合格(医籍登録番号 第157318号)
昭和30年7月	東京慈恵会医科大学整形外科学教室副手
昭和35年8月	学位取得(医学博士)
昭和36年8月	東京慈恵会医科大学整形外科学教室助手
昭和38年7月	同上教室講師
昭和43年10月	東京慈恵会医科大学形成外科学教室新設にともない転科 同上教室講師
昭和52年8月	同上教室助教授
昭和59年11月	同上教室教授(定員外)
昭和60年7月	東京慈恵会医科大学健康医学センター・スポーツ外来部部長兼任
昭和62年3月	東京慈恵会医科大学附属柏病院院長兼任(一平成5年5月まで)
平成5年6月	東京慈恵会医科大学健康医学センター長・スポーツ医学科教授
平成7年4月	社団法人 東京慈恵会 理事(一平成19年3月まで)
平成8年3月	定年により退職
平成8年4月	東京慈恵会医科大学客員教授(現在に至る)
(日本体力医学会における業績)	
昭和50年10月	入会
昭和54年4月	評議員(～平成15年3月まで)
昭和63年4月	理事(～平成15年3月まで)
昭和63年4月	財務委員長(～平成15年3月まで)
平成7年9月	名誉健康科学アドバイザー(現在に至る)
平成15年4月	名誉会員(現在に至る)
(地域における活動)	
昭和43年5月	日本蹴球協会医事委員(のちに 日本サッカー協会スポーツ医学委員)
昭和52年4月	日本サッカー協会スポーツ医学委員長(一平成10年8月まで)
昭和54年4月	アジアサッカー連盟医事委員
昭和57年4月	国際サッカー連盟スポーツ医学委員(一平成18年8月まで)
昭和58年4月	アジアサッカー連盟医事委員長(一平成10年8月まで)
平成4年6月	日本サッカー協会理事(一平成10年3月まで)
平成5年4月	Jリーグスポーツ医学委員長(一平成7年3月まで)
平成7年4月	Jリーグドーピングコントロール委員長(一平成16年3月まで)
平成10年7月	日本サッカー協会参与(一平成12年4月まで)
平12年5月	日本サッカー協会顧問(現在に至る)
平成22年9月	日本サッカー殿堂に掲額される
(その他の学会役員)	
	日本臨床スポーツ医学会 名誉会員(現在に至る)
(研究論文・著書)	
	骨粗鬆症：カルシウム 基礎と臨床、藤田拓男他、医歯薬出版、東京、269～292、1970
	サッカー日本女子代表選手にみるスポーツ外傷・障害：臨床スポーツ医学、12：1341～1346、1995
	顔面(目・鼻・耳)：スポーツ外傷と障害、中嶋寛之、文光堂、東京、226～236、1996
	F I F Aワールドカップの医学管理：臨床スポーツ医学、19：493～503、2002
(賞罰)	
	なし